



生涯学習

No.503

かおり高い 文化のまち

発行 下諏訪町教育委員会
編集 生涯学習
編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎ 0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
E-mail=syougai@town.
shimosuwa.lg.jp

インターホンとクリスマス飾り

教育長 小沢 貞義



今年もランドセルを背にびか
びかの小学一年生が希望に胸を
ふくらませて入学してきました。
百四十九人の一年生一人一人が
元気に明るくたくましく育つて
欲しいと願っています。

昨年末、教育長宛に一通の手
書きの手紙が届けられました。
内容は次のようなものでした。

学校の登下校時、数人の子ど
もたちが家のインターホンを鳴

らしては逃げていく。インター
ホンの近くに「いたずらする
な」と張り紙をしたり、直接注
意をしようと追いかけてりもし
てみたが、高齢の身には到底追
いつけるはずもなく怒りの大声
を発するのみであった。

しかし、その晩、一人の少女
が母親に付き添われ我が家を訪
ね、涙ながらに迷惑を掛けたこ
とを詫びた。応対に出た妻は驚
きながらも「良く正直に話して
くれたね。勇気があるね」と褒
め、お互いに涙した感激のひと
ときとなった。その後、学校か
らも改めて謝罪の来訪があり恐
縮した。以後、このいたずらは
全くなくなった。

後日、再び少女と母親が来訪
し、少女は自分で作ったという
小さなクリスマス用の飾りを手
に「インターホンの脇に飾って
下さい」と差し出した。妻は驚
き、大事に飾らせてもらう旨を
伝え受け取った。私の大人気な
い短慮な行動が幼い少女にこん
なにもつらい思いをさせてしま
ったことを深く反省し、少女の
勇気がかのジョージワシントンの
「桜の木」の逸話のごとくや
がてこの少女の未来に美しい花
を咲かせるだろうことを祈った。

(原文を編集してあります)

道徳教育の充実が叫ばれてお
ります。

「親の後ろ姿」が子どもに与
える影響は極めて大きいものが
あるように思います。子どもは
今も将来においても親の後ろ姿
に習い、親がしたように判断し、
親がしたように行動するもので

す。今回の手紙のように、子ど
もは友だちとさしたる悪気もな
く遊び半分です。やってしまったと
思われる行為に対して「人に迷
惑をかけた、人を困らせた、
することはいけない」ことをき
ちんと教えて、子どもがしてし
まった他者への迷惑行為を親の
責任において共に償い謝罪に臨
んだこの親の後ろ姿は、子ども
の心にこの重大さと相手方
親に対する申し訳なさ等、行為
への後悔の念を深く刻み込んだ
に違いありません。将来この子
が親になった時、きっと同じよ
うな判断の仕方て我が子を指導
していくように思います。

今年には諏訪御柱の年・互
いの無事を祈り、老若男女がひと
つになつて、協力一致で「薫り
高い文化のまちづくり」「創造
力に富む人づくり」に邁進して
参りたいと思います。



4月、最高学年としての決意・思い

六年生の好スタート



下諏訪南小六年 村山 心菜

私は、六年生スタートにあたり、最高学年としての目標が三つあります。

一つ目は、学習したことをくり返し復習することです。つまずいたところや分からないところを確実に全部理解していきたくいです。そして、自分の学習方法をたくさん身につけて、効率の良い学習ができるように頑張りたいです。

二つ目は、清掃を、時間いっぱい最後まで行うことです。今までは、決められた範囲しか清掃をしていなかったのですが、すみまでホコリ一つ残らないようにしたいです。そんな気づき清掃をする理由は、毎日全校の皆さんが、南小学校での生活を気持ちよく送ってほしいからです。そして、六十年後も全校の皆さんに、そのままのキレイな学校を使ってほしいからです。

三つ目は、最高学年としての姿を示していくことです。いよいよ他の学年や学校全体を引っ張っていきます。低学年の皆さんには、優しく、分かりやすいように教えてあげて、中高学年の皆さんとは、力や気持ちを合わせて児童会の活動や学校行事を盛り上げていきたいです。

この三つの目標をやりとげて、最高の六年生と言われる六年生になりたいです。



最高学年として



下諏訪社中三年 寺澤 達哉

僕は、今年最高学年である三年生になります。生徒会や部活を先頭に立って計画、運営していただくだけでなく、受験という大きな壁を乗り越えなければならぬ試練もあります。それらをこなしていくためには、物事を効率よく行わなければなりません。

そこで僕は、三年生になる上で、時間の使い方をもう一度考えました。単純なことですが、どんな事にも本気で取り組むということです。勉強は勉強、部活は部活、生徒会は生徒会という当たり前ですが、一つの物事を時間で区切って行いたいと思います。そうすることで強いメリハリの意識が生まれて、効率が良くなると思います。まずは、心がけるところから始め、毎日の習慣を変えていきたいと思っています。

そして、生徒会についてです。僕は今年度、社中学校の生徒会長になりました。楽しく学べ、活動できる生徒会を創るために、まず自分が姿で見せ、まわりに呼びかける運動を繰り返す努力をします。そして、実現させたい生徒会に近づけていきたいと思っています。

今年度は、全校を引っ張る最高学年として、また生徒会長として、全校が一つになる環境を作れるように努力します。また、自分ができることを精一杯頑張りたいと思います。

星ヶ塔の由来は

縄文時代前期（約5700年前）の黒曜石採掘坑は、火砕流堆積物に含まれる塊状の黒曜石をねらって掘った穴であり、一人が入れる大きさです。この採掘坑では、壁面に細長い溝状の掘削痕が残されていましたが、掘削痕の規模が鹿角の第一枝尖部と一致することから、鹿角ピックを使って黒曜石を掘りだしていたことが推定されています。

一方、縄文時代晩期（約3000年前）の黒曜石採掘坑は、前期のものはまったく異なり、地下1.5メートル以下に存在する、黒曜石岩脈そのものを採掘しています。発掘調査で確認した黒曜石岩脈の面積は5平方メートルですが、この範囲に円形や舟底状を呈する大小の穴が12基確認され、黒曜石岩脈を集中的に採掘している様子が見えます。

採掘対象である黒曜石岩脈は、流離構造が発達し、縦横に細かな割れ目が入っています。そのため衝撃を加えると流離に沿って板状や柱状に割れますが、縄文人はこの特徴を利用し、敲石たたきいしを使って岩脈を打ち欠いて黒曜石原石を獲得していたと考えられます。

この岩脈での黒曜石の採掘量を試算したところ、1立法メートルの採掘につき1300キログラムと推定され、縄文時代晩期の人々は一回の採掘で少なくとも数100キログラムの黒曜石を掘りだしていたと考えられます。



縄文時代前期の黒曜石採掘坑



縄文時代晩期の黒曜石採掘坑



採掘に使われた敲石たたきいし

4 これからの星ヶ塔遺跡

星ヶ塔遺跡が国史跡に指定されたことは、長い間調査に関わってきた一人として大きな喜びですが、史跡に指定されたことで私たちの仕事が終わったわけではありません。

星ヶ塔遺跡を地域の宝として、地域の皆さんとともにどの様に活かしていくのか、それを考えて実践に移していくことが私たちの次の仕事になります。星ヶ塔遺跡が地域の皆さんに愛される遺跡になるよう、知恵を絞り、汗をかいていきたいと考えています。

星ヶ塔を発見した鳥居龍蔵によれば、星ヶ塔はもともと「ホシノトウゲ」と呼ばれていたそうです。星ヶ塔遺跡の東側は、山道の峠になっています。この峠に「ホシ」があることからホシノトウゲと呼ばれていたのですが、昔の人々は黒曜石のことを夜空に輝く星のかけらと考え「ホシクソ」と呼んでおり、そのホシクソが峠道にたくさんあることから「ホシノトウゲ」という地名がつけられました。

のちにそれがホシノトウ、そして「ホシガトウ」と呼ばれるようになり、その後漢字が当てられ現在の「星ヶ塔」と表記されるようになりました。

国史跡に指定された星ヶ塔遺跡

教育こども課博物館係長 宮坂 清



1 国史跡への道のり

星ヶ塔遺跡は、大正時代に発見され、昭和時代の調査では縄文時代の黒曜石採掘跡が確認されていました。平成11年から下諏訪町教育委員会が行っている調査では、縄文時代前期（約5700年前）から縄文時代晩期（約3000年前）にかけて営まれた、大規模な黒曜石採掘跡であることが明らかになりました。

こうした調査成果に加えて、近年に日本各地の遺跡で行われている出土黒曜石の産地分析により、星ヶ塔産の黒曜石は、東北から東海地方の極めて広い範囲に供給されていることが明らかになってきました。このような調査研究の蓄積によって、星ヶ塔遺跡は縄文時代の資源の開発と流通を考える上で重要な遺跡として、平成26年3月、国史跡に指定されました。



星ヶ塔遺跡は中央の山の斜面にある

2 「史跡」とはどのようなものか

「史跡」というと、一般的には歴史的なことがらにかかわる場所のことをいうことが多いのですが、星ヶ塔遺跡が指定された「史跡」は次のように規定されたものです。

「我が国の歴史の正しい理解のために欠くことができず、且つ、その遺跡の規模、遺構、出土遺物等において学術上価値あるもの」。その中でも特に価値が高い遺跡は「特別史跡」となり、長野県内では茅野市尖石遺跡が特別史跡です。

一方、寺社仏閣などの価値の高い建造物や美術工芸品の場合は、「重要文化財」として指定され、特に価値の高いものは「国宝」となります。「特別史跡」は「国宝」と同等の価値、「史跡」は「重要文化財」と同等の価値があります。

ちなみに、文化庁の集計によると、日本列島には約46万か所の遺跡が登録されていますが、このうち史跡に指定されている遺跡は約1750件、日本の遺跡全部のうち約0.4%にすぎません。以上のような「史跡」の説明から見ても、星ヶ塔遺跡がどれほど高い価値をもつのかをうかがうことができます。

3 発掘された黒曜石採掘跡



黒曜石採掘跡のくぼみ

これまでの調査によって、約3万5千平方メートルの範囲に、いまだ埋まりきらずにくぼんだ地形として残っている縄文時代の黒曜石採掘跡が、193ヶ所も分布していることが明らかになりました。

そして、発掘調査により、縄文時代前期と晩期の黒曜石採掘坑が発見され、思いの外、長期間にわたる黒曜石採掘跡であることが明らかになりました。

下諏訪を離れて



茅野市在住

永田 百合江

(旧姓 藤森)
(出身地 清水町)

私が下諏訪を離れて、はや三十数年になります。が、近くに住んでいますので、よく下諏訪には行きます。歳取った母が一人暮らしをしているからです。

先日、久しぶりに違う道を通ったところ、友だちの生家を取り壊され更地になっていました。あわてて県外に嫁いだ友だちに連絡したところ、両親は亡くなり、兄弟も他市に家を建て処分するしかなかったとのこと。年月の経ったことを、実感しました。

しかし、私の新年の初詣は秋宮と、今でも変わっていません。実家から歩いていくのですが、これが本当に寒いのです。今年はとも暖かく、ちよつと楽でした。秋宮までの通りが年々変わっています。そういえば昔の石畳の坂が良いなあ：お舟祭りは親戚中集まりにぎやかだったなあ：などと思いつながら登りました。

そんな下諏訪の良い所を思い出すにつれ、現実を考えると人口減少や生活環境の変化により、昔のままをそのまま残すことは難しいのかな、とは思っています。しかし、懐かしいものや思い出せるものを、どこかに残してほしいと思うのは私だけでしょうか。

私の年代だと、今の静かな町からは想像もつかない、工場、会社、社が幾つもあり、人と活気にあふれていた町を知っています。町は形態を変え現在に至ります。そしてこれからどんな風に変わっていくのか心配でもあります。

下諏訪の魅力



川崎市在住

西村 淳一

(出身地 東赤砂)

毎年お正月になると必ず実家に帰省しています。帰省中は、早朝諏訪湖に散歩に出かけ、厳しい寒さの中、湖越しに見える富士山の風景を見るのが日課になっています。この荘厳な風景は、葛飾北斎の富嶽三十六景、歌川広重の富士三十六景の中でも描かれていますので、昔から今と変わらない美しさだったのだろうと思います。

下諏訪に住んでいた頃は、この風景のことは全く気がついていませんでした。当時よりも湖畔が整備されたこともありましたが、きつと当時は、この風景が、いつもそこに普通に存在している『当たり前』のものであったため、特に印象に残っていませんでした。

昨年の「下諏訪大同窓会」で、下諏訪を想う町内外からの参加者と語り合う機会がありました。長く町内に暮らす方から旧宿場町である下諏訪が持つ多様な文化・風土を教えていただく一方で、地元の方が『当たり前』と感じてしまっている素晴らしさを町外者の視点で語ることで、お互いに下諏訪の良さを再認識できる場となりました。

今後も「東京下諏訪応援団」を通じた下諏訪で暮らす方々との繋がりの中で、町外にいるからこそ見える『当たり前』の下諏訪の魅力を活かした、新しいまちづくりのお手伝いができたらと考えています。

親しまれる図書館をめざして



町立図書館長 井上 喜久美

私には図書館で働く上で大切
にしている文章があります。そ
れは国立国会図書館法の前文で
す。

「国立国会図書館は、真理が
われらを自由にするという確信
に立って、憲法の誓約する日本
の民主化と世界平和とに寄与す
ることを使命として、ここに設
置される。」

この精神に基づき図書館は国
民の知る権利を保障する機関と
しての役割を担っています。と
はいっても、難しく考えること
はありません。だれでも気軽に
来られて、知りたいことを知る

資料があり、知る喜びを感じら
れる、そんな場所が図書館なの
です。

でも、図書館は敷居が高いか
らと感じる方も多いのではない
でしょうか。

そんなイメージをなくし、親
しまれる図書館をめざして、下
諏訪町立図書館を運営しており
ます。

役に立つ図書館

料理・洋裁・育児
など生活に役立つ本
がたくさんあります。また、ハ
ンダ付けの本・プラスチック素
材の本など仕事に役立つ本も揃
っています。



楽しい図書館

小説・マンガ・写真集・CD・
DVDなど暮らしを豊かにする
本等がたくさんあります。



電子情報の図書館

四台のインター
ネット端末で検索
ができます。また、無線LAN
がご利用いただけます。



湖国新聞のデジタル資料、国
立国会図書館のデジタル資料に
もアクセスできます。

だれでも使える図書館

赤ちゃんから高齢者まで使え
ます。字が読みにくくなった方
は、大活字本や録音図書がご利
用いただけます。



親切な図書館

気軽に職員に声を掛けてくだ
さい。一緒に本を探して、調査
のお手伝いをいたします。ぜひ、
図書館にお越しください！

